

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
国際金融研究B	1・2年次秋学期 (2・4セメスター)	2	入江恭平
授業概要			
金融の歴史を中世から現代の国際金融まで世界史的に概観する。 金融の歴史の基本的視座を獲得するために、教科書にそって輪読を進める。			
授業目標(到達目標)			
主要国の金融の歴史と20世紀の国際金融の基礎知識を習得することが出来る。			
授業方法			
基本的なテキストの輪読・報告、関連する文献の報告・討論。			
成績評価方法・基準			
出席での報告・討論。レポートの作成。			
教科書・教材・参考文献 等			
国際銀行史研究会編『金融の世界史』			
質問への対応(オフィスアワー等)			
オフィスアワー(火曜日5限14号館入江研究室)・講義中			
授業計画			
	項目	内容	
1	中世から近世へ	国際金融の始まり	
2	イギリス(1)	金本位制の展開	
3	イギリス(2)	銀行制度の発展	
4	イギリス(3)	貨幣・資本市場の発展	
5	アメリカ合衆国(1)	植民地時代から金本位制成立	
6	アメリカ合衆国(2)	中央銀行制度の成立からニューディール期	
7	世界大恐慌と国際通貨制度(1)	第一次世界大戦後の世界経済の構造変化	
8	世界大恐慌と国際通貨制度(2)	再建金本位性の成立と展開	
9	世界大恐慌と国際通貨制度(3)	世界大恐慌と再建金本位制の崩壊	
10	世界大恐慌と国際通貨制度(4)	通貨政策の展開と為替安定化	
11	世界大恐慌と国際通貨制度(5)	三国通貨協定	
12	現代国際金融の諸相(1)	ブレトンウッズ体制とユーロカレンシー市場	
13	現代国際金融の諸相(2)	ドルの金交換停止と変動相場制	
14	現代国際金融の諸相(3)	証券取引システムの変貌	
15	現代国際金融の諸相(4)	世界金融危機	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
通読して積極的に視野を広げて欲しい。事前に精読し、事後には再読すること。			